

発生動向の概況

今回の報告期間はお盆による医療機関の休診日を含んでいます。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、第32週15.15人から第33週16.67人と増加しました。地域別にみると特に東予地域、南予地域で多い状況です。家庭内での感染のほか、学校や職場等での感染拡大が懸念されますので、定期的な換気やこまめな手洗いといった基本的な感染対策を励行しましょう。高齢者等の重症化リスクが高い方は、人混みを避けマスクを着用するなど感染回避行動を心掛けましょう。

インフルエンザの定点当たり報告数は、第32週2.93人から第33週2.25人と減少しました。地域別にみると第31週に注意報の基準値(定点当たり10人以上)を超えていた今治保健所は第33週1.88人と急減しましたが、依然として県内全域でみられており、西条保健所、松山市保健所は他保健所に比べ多い状況です。迅速検査の結果では、ウイルス型別が判明した症例はすべてA型でした。夏休みが終わり学校等が再開されることにより集団生活を通じて再び感染が広がる恐れがありますので、場面に応じたマスクの着用や咳エチケット、こまめな手洗い等の感染対策を励行しましょう。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、第32週0.78人から第33週0.89人と増加し、過去10年の同時期では最多となっています(過去10年平均:0.29人)。地域別にみると今治保健所で多く、西条保健所、松山市保健所でやや多い状況です。夏季に幼児を中心に報告数が増加する傾向にありますので、液体せっけんと流水での手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、第32週1.65人、第33週1.51人と横ばいで推移していますが、四国中央保健所、西条保健所では増加しています。この疾患は主にかぜ様症状がみられますが、生後6ヶ月未満の乳児が感染すると細気管支炎や肺炎等の重篤な症状を起こすことがあります。日常的に乳児に接する方で咳等の症状がある場合は、マスクを着用し可能な限り乳児との接触を避けましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

- 二類感染症 : 結核 5例
- 五類感染症 : 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1例(70歳代女性)
侵襲性肺炎球菌感染症 1例(80歳代女性)
梅毒 3例(40歳代男性2例、70歳代男性 2023年県内累計87例)
百日咳 1例(10歳代女性)

*その他、梅毒の届出が第31週に1例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↓ 2.25	減少。県内全域でみられる。西条、松山市保健所は他保健所に比べ多い。
新型コロナウイルス感染症	↑ 16.67	増加。特に東予、南予地域で多い。
RSウイルス感染症	→ 1.51	横ばい。四国中央、西条保健所で増加。
咽頭結膜熱	↑ 0.89	増加。今治保健所で多く、西条、松山市保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ : [東予] まだみられますが、減少してきました。 [中予] 減少しています。
[南予] 微増傾向です。
- 新型コロナウイルス感染症 : [東予] 流行っておりまだみられますが、やや減少気味です。
[中予] やや増加しています。 [南予] 多数発生しており増加傾向です。
- RSウイルス感染症 : [東予] 西条市では、変わらず流行っています。 [中予] 減少しています。
[南予] 横ばい~微減です。
- 咽頭結膜熱 : [東予] 結膜炎のないアデノウイルス感染症はみられています。
[中予] 少数みられます。 [南予] 前々週は少数発生していましたが前週はなしです。

過去30週の動向 (○: 過去30週の動向、—: 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

令和5年8月22日現在

第29週、第30週に西条及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルスAH3型が6例検出されました。

第29週に今治で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルスB5型が1例、また第31週に松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からライノウイルスが1例検出されました。

第30週に今治で採取された手足口病患者検体からライノウイルスが1例検出されました。

過去5週 検出病原体

(2023年7月17日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
29	7/17~7/23	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
		今治	ヘルパンギーナ	コクサッキー-B5	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
30	7/24~7/30	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
		今治	手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
31	7/31~8/6	松山市	ヘルパンギーナ	ライノ	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2023						合計
検出病原体		3	4	5	6	7	8	
ウイルス	コクサッキー-A2		2		4	1		7
	コクサッキー-B5					1		1
	エンテロ71				1			1
	ライノ			1	1	1	1	4
	インフルAH1pdm09				1			1
	インフルAH3	11	6	4	4	13		38
ウイルス計		11	8	5	11	16	1	52
細菌	サルモネラO4					1		1
	カンピロバクター			1				1
	A群溶レン菌			2				2
細菌計				3		1		4

臨床診断別検出結果 (2023年6月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	合計
コクサッキー-A2				5	5
コクサッキー-B5				1	1
エンテロ71			1		1
ライノ			2	1	3
インフルAH1pdm09	1				1
インフルAH3	17				17
ウイルス計	18		3	7	28
サルモネラO4		1			1
細菌計		1			1

注) 表中の検出数は8月22日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。
咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

新型コロナウイルスゲノム解析結果

第32週、第33週に実施したゲノム解析ではBA.5系統群が1例、BA.2系統群が38例検出されており、そのうち36例がXBB系統でした。また、今回の解析で、BA.2とデルタ株の組換え変異があるXBC系統が2例検出されました。

月別ゲノム解析結果

(2023年6月以降採取検体)

検査結果	オミクロン株						合計
	BA.2系統群					BA.5系統群	
	BA.2系統	BN系統	XBB系統	XBL系統	XBC系統		
6	5	3	48				56
7	3		81	2	2		88
8			25			1	26
合計	8	3	154	2	2	1	170

注) 表中の検出数は8月22日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。
BA.2系統はBA.2.x、CJ.x、CH.x、FK.xを、XBB系統はEG.x、EU.x、FL.x、FU.x、FY.xを含みます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2023年

第 32 週 (2023.8.7 ~ 8.13)

	インフルエンザ / COVID-19 定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点								
	1) インフルエンザ		2) 新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) ロタウイルス胃腸炎	4) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	5) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)	
	* 迅速検査 A 型	* 迅速検査 B 型																						
患者報告数																								
保健所別	四国中央	1	1	75	2			17		2					-	-								四国中央
	西条	90	88	198	17	3	6	37	1	1		5	3	1		1								西条
	今治	44	44	107	10	13	6	2		3		2	3			6								今治
	松山市	27	18	211	12	9	34	51		2		6	15	1		1	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	9	7	80	5	3	4	16				3	3											中予
八幡浜	宇和島	3	2	101	15		4	14		8		1	6										八幡浜	
	宇和島	5	4	152		1	1	11				2	12										宇和島	
週推移	愛媛県	179	164	924	61	29	55	148	1	16		19	42	2		8							愛媛県	
	1週前	317	294	1200	97	24	27	160	3	16	1	11	45	4		13			1			3	1週前	
	2週前	407	372	1288	158	15	32	200	6	14		15	93	2		11	1					2	2週前	
	3週前	341	286	1220	208	16	33	168	1	22		20	123	7		14						1	3週前	
年齢別	0-5ヶ月			6	9							1	1										0	
	6-11ヶ月	2	2	25	11			10		1		6	3										1-4	
	1	7	7	34	18	8	2	24		2		7	8										5-9	
	2	15	14	15	11	3	3	15		1		2	10										10-14	
	3	10	10	27	7	6	5	19		5		1	6										15-19	
	4	15	13	30	4	3	9	13		1		2	6										20-24	
	5	10	10	29		7		13		3			3										25-29	
	6	12	11	26	1		8	11		2			1	1		1							30-34	
	7	13	13	34			9	8					1										35-39	
	8	18	17	25			6	4															40-44	
	9	12	11	21			4	5						2									45-49	
	10-14	36	33	101		1	4	11		1			1	1		2							50-54	
	15-19	6	4	51				4																55-59
	20-29 ⁶⁾	4	3	65		1	5	11		1														60-64
	30-39	9	8	79													2							65-69
	40-49	4	3	79													3							70-
	50-59	4	4	95													1							
60-69	1	1	63																					
70-79 ⁷⁾	1		62																					
80-			57																					

定点当たり報告数

四国中央	.20	-	-	15.00	.67			5.67	.67						-	-							四国中央
西条	9.00	-	-	19.80	2.83	.50	1.00	6.17	.17	.17		.83	.50	.17		1.00							西条
今治	5.50	-	-	13.38	2.00	2.60	1.20	.40	.60		.40	.60				6.00							今治
松山市	1.59	-	-	12.41	1.09	.82	3.09	4.64	.18		.55	1.36	.09		.33	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	1.29	-	-	11.43	1.25	.75	1.00	4.00			.75	.75											中予
八幡浜	.43	-	-	14.43	3.75		1.00	3.50	2.00		.25	1.50											八幡浜
宇和島	.71	-	-	21.71		.25	.25	2.75			.50	3.00											宇和島
愛媛県	2.93	-	-	15.15	1.65	.78	1.49	4.00	.03	.43		.51	1.14	.05		1.00							愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。
 - 3) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 4) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 5) オウム病を除く。
 - 6) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 7) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ / COVID-19 定点数	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科 定点数	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科 定点数	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹 定点数	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2023年 第31、32週 (2023.7.31 ~ 8.13)

(定点当たり報告数)

		インフルエンザ/ COVID-19定点		小児科定点									眼科定点		基幹定点						
		¹⁾ インフル エンザ	²⁾ 感 染 症 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	³⁾ ロ タ ウ イ ル ス 胃 腸 炎	⁴⁾ 細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	⁵⁾ ク ラ ミ ジ ア 肺 炎	
31 週	愛媛県	5.20	19.67	2.62	.65	.73	4.32	.08	.43	.03	.30	1.22	.11		1.63			.17			
	近 畿 道	香川県	.23	16.70	2.50	.21	.39	4.25	.11	1.25	.04	.36	1.86	.18		.20					
		徳島県	.54	16.84	4.39	.17	.26	2.96	.04	.65		.13	1.13	.09							
		高知県	.34	18.55	4.85	.27	.62	2.04	.19	1.35		.46	1.31	.04							
		全 国	1.44	15.81	1.87	.64	1.23	3.10	.10	1.22	.01	.27	3.06	.06	.01	.54	.00	.03	.04	.04	
	北海道	.14	10.16	1.96	.56	1.55	1.73	.10	.43	.01	.19	8.29	.03		.14		.04		.09		
	東北	.28	14.44	2.70	.29	.63	2.26	.09	1.37	.02	.27	8.34	.05		.28	.02	.02	.03	.02		
	関東	.94	13.40	1.17	.51	1.33	3.36	.10	.93	.01	.29	2.24	.07	.03	.81		.03	.05	.05		
	甲信越北陸	.45	15.41	2.97	.15	.81	3.50	.10	2.85	.01	.27	4.89	.06		.48			.02	.10		
	東海	.90	18.49	1.75	.34	.92	2.67	.08	.36	.03	.16	2.28	.05		.14		.13	.13	.05		
近畿	.89	14.69	1.24	1.57	1.70	2.90	.09	.52	.00	.25	1.61	.07	.01	.54		.02	.05				
中国四国	1.42	17.21	2.54	.26	1.01	3.39	.08	2.14	.03	.28	1.84	.07		.46			.01	.05			
九州沖縄	7.09	17.77	4.89	.65	2.02	4.69	.10	2.13	.04	.40	4.68	.08	.03	.51			.05	.01			

(8.9集計)

32 週	愛媛県	2.98	15.15	1.61	.81	1.50	3.81	.03	.44		.53	1.17	.06		1.00						
	近 畿 道	香川県	.40	17.85	2.43	.46	.29	3.71	.04	.89		.21	1.14	.07		.40		.20			
		徳島県	.27	14.76	2.74	.13	.26	2.57		.48		.30	.78								
		高知県	.14	15.61	3.73	.23	.77	2.04	.23	.85	.04	.23	1.73								
		全 国	1.07	14.16	1.23	.56	.97	2.48	.08	.93	.01	.22	1.81	.05	.00	.36	.01	.01	.04	.02	.00
	北海道	.21	11.20	1.15	.40	1.07	1.37	.02	.29	.04	.23	4.24	.01		.07						
	東北	.28	14.63	1.97	.19	.38	1.75	.04	.97	.02	.25	4.81	.04	.02	.22			.03	.05		
	関東	.84	13.04	.79	.50	1.12	2.74	.10	.75	.01	.20	1.41	.04	.01	.63		.02	.03	.02		
	甲信越北陸	.39	14.30	1.90	.22	.58	3.11	.09	1.90	.02	.22	2.91	.02		.41	.02			.02		
	東海	.74	18.57	1.04	.37	.73	2.15	.06	.37	.02	.20	1.27	.04	.01	.17		.05	.05	.05	.03	
近畿	.77	12.17	.69	1.14	1.18	2.16	.07	.41	.00	.18	.85	.06		.29			.06				
中国四国	1.11	14.81	1.91	.30	1.06	2.87	.04	1.72	.00	.26	1.32	.09		.27		.01	.04				
九州沖縄	3.28	15.78	1.73	.79	1.10	2.79	.12	1.51	.00	.32	1.51	.04		.36	.02	.02	.05	.03			

(8.16集計)

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。
 3) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。 4) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 5) オウム病を除く。

